

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.112(平成26年4月)

春一番も吹き、ようやく心地よい春の暖かさが感じられるようになったこの頃、土器川リバーキーパーズの会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと思います。

今回は、「工事の紹介」と「香川地域継続検討協議会」についてお知らせします。

キーワード: 工事の紹介

○工事紹介

2月に施工完了した工事である右岸1k/8付近の「飯野箇所河道整備工事」を紹介します。

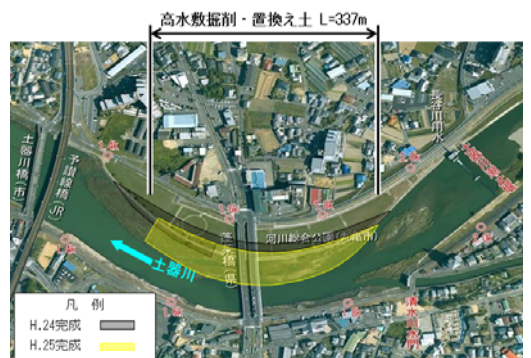
○「飯野箇所河道整備工事」の概要説明

人口や資産が集まる土器川下流域の蓬萊橋周辺は、土器川の中で最も川幅が狭く、治水安全度が著しく低くなっています。また河口部に位置するため高潮の影響を受けやすく、堤防が決壊した場合に大きな被害が想定されます。さらに、当該箇所の河道形状が湾曲しているため、左岸側の堤防の下部で局所的な深掘れが進行している状況にあります。

このため、右岸側の高水敷(低水路より一段高い部分の敷地)の掘削を優先的に実施し(写真①)、流下断面を上げるとともに、湾曲部の偏流(流速の偏り)をやわらげます。また、掘削した高水敷へヨシの移植(リバーキーパーズ通信Vol.100参照)を実施することで、ヨシ原の保全に努めます。(写真②、③)



※この地図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものを一部転載したものである。(承認番号 平20 四複、第69号)



①高水敷掘削



②ヨシ移植



③ヨシ移植後生育状況

工事に関するお問い合わせ先

香川河川国道事務所 土器川出張所 丸亀市土器町東7丁目150 TEL0877-22-8318

キーワード：香川地域継続検討協議会

「大規模水災害に適応した対策検討会」で検討した「とりまとめ書(案)」を「香川地域継続検討協議会」へ提出しました。

香川河川国道事務所では、香川大学と協力し、香川県・土器川氾濫区域の6市町の防災担当者、香川県防災士会をメンバーとする「大規模水災害に適応した対策検討会」を立ち上げました。

その中で、堤防決壊に伴う大規模水害が発生したときに「どのようなことが困るか」また「どのような対策が考えられるか」等について住民の意見を聞くため「大規模水害対策ワークショップ」を3回にわたって開催し、住民目線での意見を集約しました。

その意見を踏まえ、2回の「検討会」を開催して「とりまとめ書(案)」を作成しました。

「とりまとめ書(案)」について、3月26日に国・香川県・関係市町・経済団体・香川大学・インフラ会社等で構成する「香川地域継続検討協議会」に提出しました。

今後、「協議会」において全国に先駆け、香川地域の大規模水害に対する地域継続に役立てる予定です。

※提出資料の閲覧は以下のサイトで公表しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/daikibosuigai/index.html>



大規模水災害に適応した対策検討会の枠組み

●香川地域継続検討協議会・・・香川県内における大規模水害を検討

- ・メンバー 国地方支分部局、香川県、高松市、坂出市、経済団体、香川大学、インフラ各社等
- ・設立 平成24年5月31日



「とりまとめ書(案)」の提出(平成26年3月26日)

●大規模水災害に適応した対策検討会・・・土器川をモデルとして検討

- ・メンバー 香川大学危機管理研究センター、香川県中讃土木事務所、丸亀市、まんのう町、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、香川県防災士会、四国地方整備局香川河川国道事務所
- ・開催時期 準備会(設立) 平成25年5月14日(火)
第1回検討会 平成25年12月19日(木)
第2回検討会 平成26年2月24日(木)



意見集約

●大規模水災害対策ワークショップ

- ・メンバー 土器川氾濫地域住民、香川大学危機管理研究センター、香川県中讃土木事務所、丸亀市、まんのう町、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、香川県防災士会、四国地方整備局香川河川国道事務所
- ・開催時期 模擬WS 平成25年5月31日(金) 丸亀市民会館
及び場所 第1回WS 平成25年7月28日(日) 丸亀市民会館
第2回WS 平成25年8月31日(土) 丸亀市民会館
第3回WS 平成25年10月6日(日) 丸亀市民会館



第3回ワークショップ会場風景

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1623(計画課直通) FAX:087-821-1713



土器川における大規模水害対策検討の取り組み

目標と戦略

(自助・共助)

目標) 様々な機関が持つ**危険情報と地域コミュニティ活動の有機的な連携**を図ることにより、地域住民が自ら判断し助け合って、命の安全を確保するための**避難を実行**する。

- 戦略)
- ・住民目線による**危険情報ツール**を整備
 - ・適切なタイミングにより**危険情報を取得できる環境**を整備
 - ・地域コミュニティ活動の活性化を図るために**自治体機能**を強化
 - ・危険情報と地域コミュニティ活動を有機的に連携させるために**香川型DCP手法**を普及・促進

(公助)

目標) 大規模水害に対する**地域共通の想定シナリオ**を持ち、安全な避難や復旧・復興に対して**実効性を確保**する。
(被害の防止・軽減・早期回復のための施設整備を実施)

- 戦略)
- ・地域間で共通化された**大規模水害想定シナリオ**を作成
 - ・急流河川のため、**避難時間を確保できる施設の整備**を優先
 - ・浸水被害の**早期回復に貢献する施設や防災拠点機能の継続性**を確保
 - ・新規の施設整備あたっては、**安全な避難に対する実効性の確保や耐水化等による施設の機能向上**

POINT①

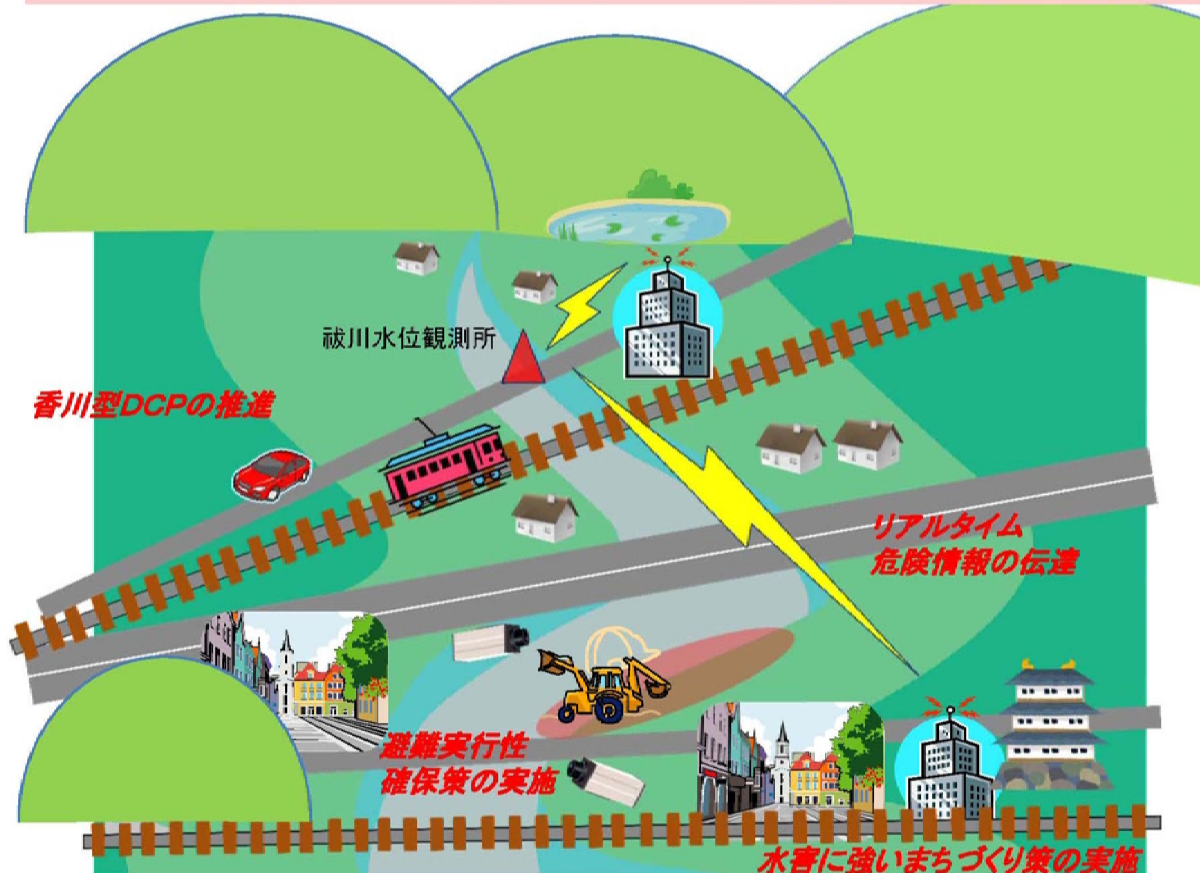
災害情報

- ・危険情報の普及促進
- ・リアルタイム情報共有体系の整備
- ・避難情報の共有化

POINT②

コミュニティ活性化と連携

- ・大規模水害情報の普及策の推進
- ・香川型DCPの推進
- ・防災・安全まちづくりの推進



STEP ① 大規模水害対策検討会 (平成25年度) 大規模水害対策ワークショップ

- ・大規模水害情報の共有化と地域ニーズの把握
- ・土器川地域の大規模水害対策の今後の方向性と進め方を検討

STEP ② 香川地域継続検討協議会 (平成26年度) 水害に強いまちづくり検討会

- ・香川地域の防災関係機関による土器川大規模水害対策検討の促進
- ・避難実行および実効性確保のための具体的なアクションプランの検討

STEP ③ (平成27年度以降)

- ・大規模水害対策を防災関係機関のBCPに反映
- ・水害に強いまちづくり社会の実現